

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**



実用新案登録願

昭和53年12月 日

特許庁長官 殿

昭和53年 月 日 提出

1. 考案の名称

フアスナー付開閉自在靴

2. 考案者

住所 兵庫県神戸市東灘区本山北町5-16-2

氏名 トミ 富 オカ 岡 イチ 一 ロウ 郎

3. 実用新案登録出願人

住所 大阪府大阪市東区京橋2丁目56番地
大洋第一ビル

名称 株式会社 サンパルコ

代表者 トミ 富 オカ 岡 イチ 一 ロウ 郎

4. 添付書類の目録

- | | | | |
|------|------|---|---|
| ✓(1) | 明細書 | 1 | 通 |
| ✓(2) | 図面 | 1 | 通 |
| (3) | 願書副本 | 1 | 通 |

53 180777

98210

方式

明 細 書

1. 考案の名称

ファスナー付開閉自在靴

2. 実用新案登録請求の範囲

靴の上面前方の周部をファスナー(1)で開閉自在に二分したことを特徴とするファスナー付開閉自在靴。

3. 考案の詳細な説明

本案は靴特に運動靴の改良に関する。

靴はその構造上、内面を外気に曝すことが不可能なものであり、靴の内部を洗浄したり、乾燥させる場合に甚だ不都合なものであった。

本案は上記に鑑み考案されたもので、ファスナーを靴の上面前方に縫設することより、必要な時に容易に靴の内部を開放し得る開閉自在靴を提供せんとするものである。

以下図面によりその一実施例を説明すれば、運動靴の上面前方外周部に開閉自在にファスナー(1)を縫設して成るものである。

靴の材質的特性から、上記の如く運動靴が本

(1)

案に適しているが、すべての靴にも実施可能であり、フアスナー縫設部の始端及び終端は適宜位置に設けることができる。

又使用するフアスナーは、一定の水密性を有するものが好ましく、材質も金属製のものより樹脂製のものが適している。

上記構成の本案開閉自在靴によれば、靴使用は当然フアスナー部(1)を閉止するもので、通常の靴としての機能は損わず、乾燥時或いは靴の洗浄の時は、フアスナー部(1)を開放することにより、靴の内面が外気に露出するので、洗浄又は乾燥が容易となり、甚だ清潔で履き心地の良い靴を常に維持し得る効果を発揮するものである。

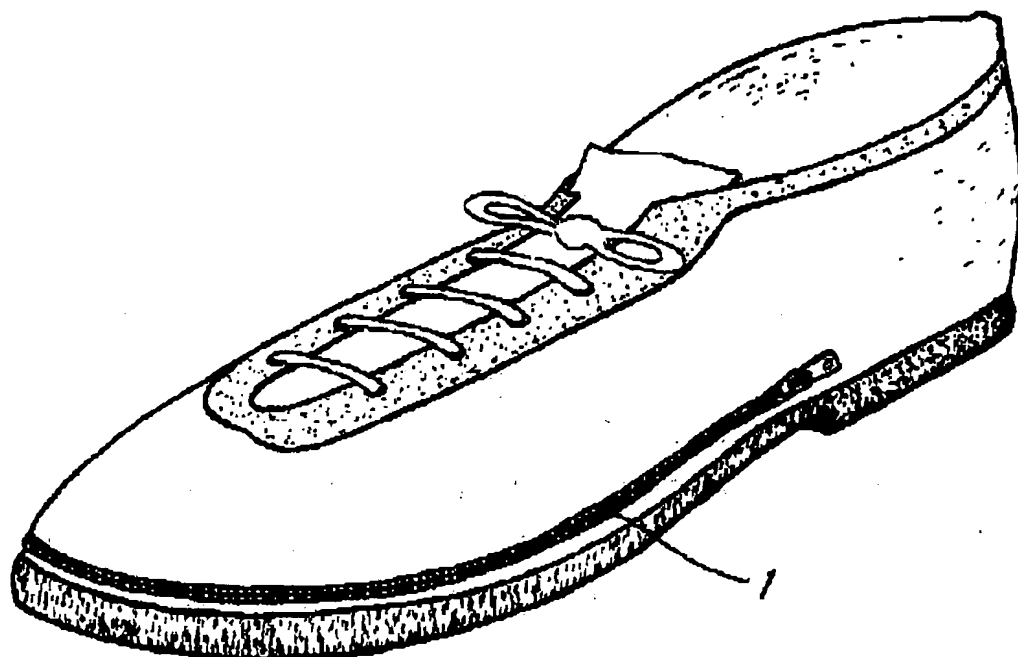
以上の如く本案開閉自在靴は新規な構成にしてその実用上の効果は大である。

4. 図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示すもので、その全体斜視図である。

(1) … フアスナー。

(2)



出願人 株式会社 サンマルコ